

課題 1 横組み冊子の制作

支給データを利用して、InDesign で冊子を制作するとともに、以下の仕様にて印刷入稿用データを制作してください。

【印刷仕様】

- 仕上がり A4 縦 (縦 297mm × 横 210mm)
- 色数 2C (スミ + DIC 2547s)

【支給データ】

Q1 フォルダ / Q1_sozai フォルダ内

1. 指示書兼見本
 - Q1_shijisho.pdf
2. テキスト原稿
 - Q1_text.docx
3. 表組み原稿
 - Q1_table.xlsx
4. コンセプト文記入内容例
 - Q1_concept.txt

【制作指示】

1. 下記ファイルの指示にしたがって制作してください。
 - Q1_shijisho.pdf
2. 担当営業から以下のような話があった想定で作成してください。
 - 全体で 100 頁前後の無線綴じの仕事です。表紙等は決まっていますが、とりいそぎ本文を組んでください。
 - 指示書と見本の PDF を参考に組版してください。支給データは Word と Excel です。
 - K 版 + 特色の 2 色の仕事ですが、どうしても 4 色の写真を入れたい頁があるそうです。そのため色版はプロセスではなく、特色を使用して作成してください。4 色の写真の入る頁はプロセス分解して 4 色で刷るか、5 色で刷るかは、まだ決まっていません。
 - 特色は「DIC 2547s」です。
 - 構成は章 (Chapter) は 5 つ、節 (Section) は 5 章合わせて 20 ~ 25 個ぐらいになる予定です。まだ執筆が終わっていない節もあるため、準備ができた節から入稿されます。まずは 1 節分入稿されました。
 - 先方は組版が完了した節から出校して欲しいとのこと。順不同で入稿されるため、初校は仮ノンブルで出校する旨了承を得ました。初校はすべて 2 頁起こし で組んでください。ただし、必ず見開き完結になるわけではありません。ノンブルを通した際に、奇数頁起こしになる節も出てきます。
 - 今回入稿された節は、計 2 頁になると先方は見込んでいますが、もし収まらない場合には無理に収めず、初校は 3 頁になってもよいと言われていました。再校で調整するそうです。
 - 表は本文中に出てくる表番号と同頁に配置してください。また表は版面の右下側を優先して配置してください。
 - 続編の刊行も予定しているそうで、ミスなく納品できれば受注が見込めます。よろしくお願いします。
3. 制作にあたっての注意事項
 - 指示書と見本で矛盾していた場合には、指示書を優先してください。引っ掛け等の意図はありません。
 - 初校は順不同で入稿されるため、再校時にブック機能を使用してノンブルを通す想定で作成してください。

- 禁則処理（強い・弱い）やぶら下がり方法（なし・標準）は見本に合わせてください。
- 以下の設定はいつも使用している設定で作成してください。加点や減点等の対象外です。
 - ・文字組み設定
 - ・コンポーザ
 - ・禁則調整方法
 - ・ハイフネーション及びハイフネーション設定

【提出物】

- 入稿用 InDesign データー式
- 入稿用 PDF（PDF/X-4 トンボ付き／単ページ／カラーバー・ページ情報は不要）
- コンセプト文（効率および品質において、創意工夫した点について、A4 縦の PDF で提出。制作元アプリケーションは自由、ページ数制限なし）

【提出物のファイル名規則】

下記3項目をひとつのフォルダにまとめてください。フォルダ名は「Q1_受験番号」としてください。ファイル名はすべて半角英数とします。ファイル名規則が守られているかどうか審査対象とします。

- 入稿用 InDesign：Q1_受験番号_名字.indd（例：Q1_000_Suzuki.indd）とした上で、パッケージ（パッケージ時に自動で付加される“〇〇フォルダー”、“出力仕様書.txt”は全角のまま変更の必要はありません）
- 入稿用 PDF：Q1_受験番号_名字.pdf（例：Q1_000_Suzuki.pdf）
- コンセプト文：Q1C_受験番号_名字.pdf（例：Q1C_000_Suzuki.pdf）